宇土市入札監視委員会 審議概要

開催日		平成22年2月26日(金)
場所		宇土市役所 5 階第 1 会議室
出席者 委員会		村上 泰浩 委員長
		上拂 耕生 委 員
		吉永 栄治 委 員
		伊藤 博士 委 員
	<u></u> 市	指名等審査会委員,事務局(財政課契約管財係),
ф		工事検査係
 審議対象期間		平成21年9月1日~平成22年1月31日
抽出案件		132 (備考)
一般競争入札		7
指名競争入札		1 2 5
1 億円以上		(0)
5 千万円以上 1 億円未満		(0)
1千万円以上5千	万円未満	(19)
5 百万円以上 1 千万円未満 3 百万円以上 5 百万円未満		(28)
		(15)
		(63)
随意契約		0
その他		0
委員からの意見・質問,それに対す		意見・質問 回 答
る回答		次のとおり 次のとおり
委員会による意見の具申	の内容	次のとおり

(開会)

1 入札制度及び対象期間内の工事について

【事務局より、入札制度について、また対象期間内に行った工事入札全般についての説明】

質問・意見	回 答
特に説明事項なし。	

2 指名停止措置について

【事務局より,期間内の指名停止措置について、また、今年度行った制度改正について説明】

質問及び意見	回答
該当案件なし	

3 抽出事案について

【事務局より,抽出事案3件の工事概要,指名の経緯,開札結果について説明】

	件 名	入札等方式	指名競争入札:指名業者選定理由	落札率	
	1 + 15	参加業者	条件付一般競争入札:参加資格設定理由	(%)	
1	宇土市立宇土小学校校舎・	条件付一般	資格審査会による入札参加資格について。		
	屋内運動場改築本体工事	競争	以下は基本的要件以外。		
	(契約金額が最も高いも		地域要件・・・主たる営業所が熊本県内にあ		
	の)		ること。		
			経営審査総合評定値・・・建築一式工事にお	69.42	
		市外 9 社	いて 900 点以上であること。	09.42	
			監理技術者又は主任技術者・・・1 級建築施工		
			監理技師又は1級建築士の資格を有するも		
			ので、3ヶ月以上の雇用関係があるものを専		
			任で配置できること。		
2	平成21年度 住吉地区アサ	指名競争	指名審査方針による。		
	リ漁場覆砂工事	旧口机于	一般土木工事であり ,市内の有資格業者より指	99.73	
	(落札率が最も高いもの)	市内 9 社	名。	33.73	
		דל ב האחו	本工事と同種の工事実績を有する。		
3	宇土市立宇土小学校校舎・	条件付一般	資格審査会による入札参加資格について。	44.68	
	屋内運動場改築電気設備工	競争	以下は基本的要件以外。	44.00	

事(落札率が最も低いもの)

市外16社

地域要件・・・主たる営業所が熊本県内にあること。

経営審査総合評定値・・・電気工事において800点以上であること。

または,宇土市内に主たる営業所を有する 建設業者は,建築一式工事において690点 以上であること。

監理技術者又は主任技術者・・・1級電気施工 監理技師又は監理技術者資格証及び監理技術 者講習修了証を有するもので、3ヶ月以上の雇 用関係があるものを専任で配置できること。

『抽出事案について』合計3件

まず,全ての入札の中で、契約金額の最も大きいものを1件。

次に、指名競争入札を行ったもので、落札率が最も高いもの、低いものをそれぞれ1件。

最も落札率が低いものとして の抽出事案は「電気工事」である が,以前にも電気工事であったと 記憶している。

工種によって落札率についての 傾向などが見受けられるものか。

落札率が低い場合には,工事の 確実な履行や施工監理上で問題視 されることはないか。

小学校についてアートポリス 事業として2校進められている が,今後完成までの工程の中でい くつかの工事が加わっていくの か。

また,アートポリス関連という

電気工事や機械設備工事が落札率において低い案件が 出てくる傾向は事実としてあるかもしれない。以前にも 電気・機械設備が落札率が低いものがあった。工種によ っては、その見積金額の内訳に占めるモノの割合が高い 工事や低い案件があり、見積もる際の事業者の努力のし やすい工種、しにくい業種があるかもしれない。その度 合いによっては結論として工種次第での落札率の傾向が 出ることも考えられる。

制度として,最低制限価格を設けていないこともあるが,入札の結果として低い落札率のものがある。当然, その後の施工監理について大丈夫かという議論は出てくる。

市内部の議論においても,現場の監理が非常に重要であるという認識のもと,仕様書に基づき,工程表どおりに進んでいるのかという監督部署の確実な施工監理を求めている。

本体,電気設備,機械設備と発注は済んでいる。 敷地の関係でプール改築など,全ての発注が終わっているわけではない。今後,まだ発注がある。

また,ご指摘の通り,アートポリス事業ということもあり,非常に注目されている案件であるとの認識をしている。

ことで様々な視察・見学が入ると 思うがどのような対応をされて いるのか。

小学校ということもあり,安全面 などに配慮が強く求められる。 見学等の対応については,現在は工程上,時期的に無理であるが,今後状況に合わせて,また安全面などの配慮しながら見学等ができるような対応を行っていく予定である。

4 宇土市の入札制度導入状況について

【事務局より、各入札制度についての導入状況等】

質問・意見

電子入札を導入した結果 ,問 題点などはあったか。システム について ,何かしら問題点など はあったか。

回 答

良かった点というならば,熊本県などで電子入札を実際に 行っていた事業者においては,宇土市が導入したことについ て肯定的な意見が多かった。

問題点というべきではないかもしれないが,どうしても事業者ごとの体制にもよるが,電子入札システム導入の着手が遅れ,時間がかかってしまっているところもある。

システムについては,熊本県と熊本市が過去に運用開始しており,その後に宇土市が参加した形であるため、詳細な部分で宇土市の制度面とシステムが合致していない部分もある。宇土市としての運用をシステム上で行う際に操作面などで戸惑う点が一部あった。

5 その他

質問

(宇土市側から質問)

最低制限価格を設けている 自治体が多数ある中,宇土市が 設けていないことについて。

委員 意見

- ・委員就任当初,予定価格は事前公表されていないのではないかと思っていた。もしそういう状況の中で高いと言われる落札率で落札されているということであれば,何かあるのではないか,という懸念も出てくる。しかし,事前公表されているという状況の中で,各事業者が積算した結果であるのであれば問題はないのではないか。制度は各自治体によって違いがあってもいいのではないか。
- ・設けたほうがいいという考えもある。耐震偽造の問題も過去にもあり、設けている自治体も多い。現状として落札率が低いものが検査上の点数が低いという相関関係が見受けられるならば考えていく必要があるだろうがそうでなければ特に問題はないのではないか。

(宇土市側から質問)

最近,総合評価方式について、国あるいは県が推進を図っている。談合防止という観点はあるということだが、市町村レベルでの規模において、どの程度機能するのか、また制度にある事業者に対する審査についてもご意見があればお願いしたい。

- ・総合評価方式は、価格競争だけでなく、内容の審査を加えての入札方式であるのでその審査は非常に慎重さが要求される。
- ・導入団体においては,一般的に総合評価も情報公開のもと,評価する委員も公開されるが,ジャンルは団体により様々な委員が選ばれている。導入しようとする場合,その人選は大変である。
- ・制度導入については,国や県のような規模があればメリットがあるという考えもあるのではないか。理論的には規模の大小は関係ないとはいえ,宇土市においてどれだけのメリットがあるのか。必要性,必然性があるのか,という視点からいうと必ずしも必要ではない感があり,実際として市町村レベルで浸透が進まずにいるのは,やはり必要性の問題なのではないか。
- ・制度面に孕む談合の危険性や恣意的な判断があるといけないということで国等の制度改正が行われてきた経緯がある。 それを今回は違う側面として品質確保の視点などを取り入れようとしている。今までとは逆の流れである。

現時点では,宇土市の入札において大きな問題が見受けられるとも感じられない。問題視される現象があるのであれば即対応しての制度導入も必要であろうが,大前提である競争性の確保や情報公開への対応など様々な角度から本当に検討を尽くして,必要な場合に制度の導入を考えていかないと複雑になるだけになってしまうのではないか。

追加意見

・電子入札導入についての事業者の意見はどうなのか。何らかの形で集約を図ってもらいたい。

(閉会)